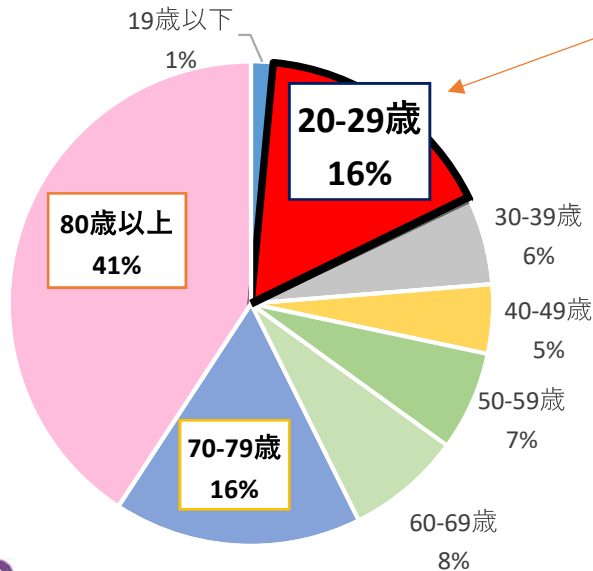


外国生まれの結核患者が増加しています

2025年の全国の新規結核登録者数は9,899人で年代別の内訳は以下の通りです。

※加世田保健所管内も同様の傾向です。

20-29歳では外国出生者の割合が90%



WOW!



出身国で結核に感染していた人が多く、日本での仕事や生活の変化、食生活の乱れ、疲れ、ストレス等で免疫力が落ちてしまい発病してしまうことがあるんです。



結核ってどの国で流行しているんだろう？

2024年全国の外国出生新登録結核患者は、**インドネシア、フィリピン、ネパール、ミャンマー、ベトナム、中国**が上位6か国に挙げられています。

現在、フィリピン、ネパール、ベトナムで入国前スクリーニングが実施され、インドネシア、ミャンマー、中国は開始に向けて調整中です。

外国人技能実習生を雇用される事業主の皆様へ

早期発見・早期受診

日々の体調を気にかけてみましょう

入国後早めの
健康管理が重要

定期健診・精密検査の結果は必ず
確認しましょう

咳や**痰**が**2週間以上**続く、**発熱**や**倦怠感**が続く場合は、
早めに受診させましょう！